

新設委員会紹介 「地区交流活性化委員会」

地区交流活性化委員会 委員長
深井喜久 (大阪北RC)

1. 地区交流活性化委員会発足にあたり

2025 - 26年吉川ガバナー年度より新設されました当委員会について、2660地区会員皆様にご挨拶と活動内容をご紹介させていただきます。

委員会内の5つのチームが、吉川ガバナー基本方針の一つである交流をテーマに、地区内におけるクラブ・会員同士の親睦の活性化をサポートして参ります。また、「お知らせ」メールを出来るだけ多くの会員の皆さまに直接配信させていただきます。

TOMOGAKIサイトにはQRコードか <https://tomogaki.ri2660.gr.jp> のURLからアクセスをお願いします。TOMOGAKIサイトにて委員会の事業内容のページを閲覧することができます。



TOMOGAKI
サイトはこちら

どうぞ皆さまのご協力とご参加をよろしくお願いいたします。

2. 委員会の事業

●TOMOGAKIサイト 担当リーダー：酒井朋久・田中 実（大阪北RC）

地区HP内に新設の交流サイト（トモガキサイト）を新設。

地区内各クラブにおける同好会紹介を行うと共に、同好会同士の地区内クラブ交流と個人参加の申請を促進して参ります。HPからお問い合わせや申請をください。以下の4つの地区行事については、それぞれの活動を写真や動画でタイムリーに紹介していきます。

●ガバナー杯野球大会 担当リーダー：山本智重（大阪城南RC） 担当クラブ（大阪中之島RC）

35回目を迎えるガバナー野球大会を、地区としてサポートして参ります。今年は新たに14チーム目の混合チームを編成。11月29日地区大会における表彰式での戴冠を目標に、各チームの熱き試合を演出します。

●地区囲碁大会 担当リーダー：嘉納秀造（大阪北RC） 担当クラブ（大阪北RC）

吉川年度より新設された地区会員交流を目的とする囲碁大会です。2660地区初のチャンピオンを決定。
11月29日の地区大会での表彰に向けて予選を開始します。

●子供食堂支援ボウリング会 担当リーダー：児林秀一（八尾RC） 担当クラブ（八尾RC）

こども食堂をサポートするクラブを対象に、SFT活動の一環としてボウリング懇親会を開催。RACの皆様と共に幅広い支援を行って参ります。

●チャリティボウリング大会 担当リーダー：北村太作（大阪北梅田RC） 担当クラブ（大阪北RC）

クラブ対抗戦として、誰もが参加できるボウリングを行い、地区内クラブ会員・RAC会員の交流と懇親を深めていきます。参加費用の一部は、ポリオとこども食堂への寄付にあてがわれます。

予選10月25日、決勝戦11月15日、表彰式11月29日で、地区大会におけるクラブ優勝を目指して楽しんでいただきますよう設営に努力していきます。

ぜひ皆様、お友達をお誘いの上、奮ってご参加ください。

(2025-26年度 RI2660地区 ガバナー月信7月号 より)

OSAKA-TEMMABASHI ROTARY Club Weekly Bulletin

Rotary Club of Osaka-Temmabashi



第2660地区 大阪天満橋ロータリークラブ 創立 昭和42年(1967)11月4日

事務局 〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-1100号 大阪駅前第1ビル11階

例会 毎週木曜日 12時30分 ヒルトン大阪

会長 中島 清治 幹事 坂口 雅俊 リング・プログラム・広報委員長 西浦 司

事務局電話 (06) 6344-0120 FAX (06) 6344-0126 ホテル電話 (06) 6347-7111

E-mail: temma-rc@temmabashi-rc.com http://temmabashi-rc.com

UNITE
FOR
GOOD

2025-2026年度RI会長メッセージ

<四つのテスト> 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

JULY 24 2025 NO. 2718

母子の健康月間

☆☆ 今日のプログラム ☆☆

- 1) 例会 (2718回)
- 2) ソング 夏は来ぬ
- 3) 卓話 「私の手土産事情」
望田 謙三会員
- 4) 8月度定例理事会

次々週（8月7日）のお知らせ

- 1) 例会 (2719回)
- 2) 国旗およびロータリー旗に礼
- 3) ソング 君が代・奉仕の理想
- 4) 卓話 会員増強・新クラブ結成推進月間記念卓話
「みんなで考える
会員増強について」
地区拡大増強委員会
副委員長 福田 忠様
会員強化組織委員会

** 先週の例会報告 **



今年度のガバナー公式訪問は、例会日が同じ曜日の9クラブ（大阪東RC、門真RC、交野RC、東大阪東RC、大阪難波RC、大阪リバーサイドRC、大阪平野RC、大阪中之島RC、大阪天満橋RC）による合同例会という新たな取り組みとして開催されました。

例会場（帝国ホテル大阪）提供クラブである大阪東RCの皆様の温かなお心遣いのご配慮、そしてご出席された各クラブの皆様のおかげをもちまして、クラブの枠を超えた交流の場となり、大変有意義な時間を過ごすことができました。



☆☆ 出 席 報 告 ☆☆（ ）内は会員総数を基準とした値					
国内ビジター	0名	会員総数	42名	7月17日の出席率	72. 97%
国内ゲスト	1名	会員出席	27名 (38名)	4週間前（6月26日）の	
外国ビジター	0名	出席規定適用免除	16名	メークアップを含む出席率	74. 36%
外国ゲスト	0名	会員欠席	10名	メークアップ実施会員	1名（欠席者11名）

☆☆ 先週（7月17日）の卓話 ☆☆
「2025 - 26年度 ガバナー公式訪問合同例会
ガバナー卓話」

国際ロータリー第2660地区
ガバナー 吉川 健之 様
今年度ガバナーを拝命しております吉川健之
です。本年度のガバナー公式訪問は合同例会方
式を中心に行っております。お忙しい中、多く
の方にご出席いただき、誠にありがとうございます。
また、例会場提供クラブには準備および本日
の運営に対し、多大なるご尽力を賜り深く感謝
申し上げます。

先月、RI会長エレクトの予期せぬ辞任劇があ
り、改めてフランチェスコ・アレツツォ氏が就任
されました。カルガリー国際大会でもご挨拶さ
せていただきましたが、大変温厚な方とお見受
けしました。
さて、第2660地区の2025-26年の活動スタンスを伝
えさせていただきます。
Enjoy Rotary through learning & personal
exchanges.
学びと交流を通してロータリーを楽しもう。

今やらなければいけないことは、クラブの活
性化、すなわち地区の活性化です。
そしてキーワードを2つご紹介します。温故創
新、そして交流であります。ロータリー100年を超
える歴史があります。伝統と歴史から学ぶもの
もとても多くあります。そうしたところから、
ロータリーのど真ん中にあるもの、思いや考え
をしっかりと学びながらも、今の時代にふさわ
しい行動様式や、一部、思考パターンも変えてい
かなければ、環境変化に対応できないことは明
らかです。

デジタルの活用も積極的に進めていきたい。
バーチャルとリアルの融合の機会も作ってい
きたいと思います。新たな斬新なスタイルにも
しっかりと取り組んでいきたいということであ
ります。
過去にロータリーRI会長は、変化にという
キーワードでもって様々なメッセージを発信さ
れています。
・MAKING A DIFFERENCE 変化をもたらす。
・ロータリーの変革と成長の機会に目を向ける。
・継続と変化のバランスをとることの重要性。
常に変化や革新が求められてきました。変化
を行動に移すには勇気が要ります。つまりこ

とも失敗することもあります。ただ、そうした果
敢な挑戦や経験が次なる成果につながると信じ
ています。
皆さんと一緒に、ぜひチャレンジをしていき
たい。そしてチェンジしていかなければいけな
い。行動方針であります「より大きなインパクト
をもたらす」「適応力を高める」という意味にお
いてでもあります。温故創新の精神で存分に
チャレンジ・チェンジしていきたい。
次に、交流についてであります。
地区内において新たな交流の機会を創出して
いきたいと考えています。クラブの活性化も目
指さなければなりません。
私は、地区への経験・出向が全くなかったもの
ですから、地区を知るためガバナーノミニーの
時に78クラブを回らせていただきました。
皆さん方には本当に温かくお迎えいただきま
した。「まだ来るのは早いんちゃいますか？」み
たいなことも言われました。温かくガバナーに
なることを迎え入れていただいて、本当に感謝
しています。回りながら、いろんなことを考える
良い機会になりました。
今年度から交流活性化委員会を新設させてい
ただきます。異なるクラブ同士が、それぞれの奉
仕活動や趣味などを通して交流をする。そして
クラブのみならず、地区全体で交流が活性化す
る。そうすることで、ロータリーの会員であるこ
との楽しさ、価値が増していく、ということで、
地区全体が活性化するということを願っていま
す。地区における親睦・交流を交流活性化委員会
が主催するものではありません。あくまでバック
アップしていくということでもあります。
「SPORT FOR TOMORROW」というのは、タンザニア
で私が知った言葉であります。外務省所管の「草
の根文化無償協力資金」というものがあります。
スポーツを通して地域、国の発展に寄与する。ス
ポーツに関わる青少年の育成に寄与する。そう
して将来の成長を支える人づくりをする。我々
もその一端に参加させていただいて、甲子園
スタジアムが立ち上がることになったわけだ
す。
地区においても、スポーツを通して、FOR
TOMORROW、すなわち明日のロータリーを活性化す
るための仕掛けにできないだろうかということ
であります。

スポーツや趣味を通して、仲間、先輩、後輩とい
ったつながりによってロータリーの入会促進にも
つながります。退会防止にもなる。そうした交流
活動を積極的に進めていくサポートをしたいと
いうことであります。娯楽だけでなく、奉仕活動
でも地区における繋がりを生む機会をつくって
いきたいと思っております。
地区内では囲碁大会を開催したいと思ってい
ります。また、さまざまな同好会活動を、新たに
つくった地区のウェブサイトで共有していきたい。
さらには、ボウリング大会も開催したい。参加
することでポリオ活動や子ども食堂への支援
にしていくなりたいと考えております。地区
内には子ども食堂支援を行っているクラブが多
くあります。
以上を踏まえ、地区の年次目標は以下の通り
であります。
「より大きなインパクトをもたらす。」当地区
は補助金の活用度合いが全国の中でもトップク
ラスだと財団委員の方からレクチャーを受けま
した。より早く、自発的に大きなインパクトを呼
ぶ、小さなことでもいいですから、財団補助金
を使った活動を目の前で、喜びを共有できるよ
うな補助金であれば、なお素晴らしいと思い
ます。そうして奉仕活動がインパクトにつながる
ようなことが実現できればいいなと思ってい
ます。
財団寄付目標であります、年次寄付目標：150
ドル、ポリオプラス：50ドル、恒久基金寄付：30
ドル。ローターアクトクラブにも100ドルが求め
られていますのでぜひお願いします。
参加者の基盤を広げるということでは、衛星
クラブの新たな立ち上げや新クラブ立ち上げに
チャレンジしていただきたいなと思ってい
ます。そうして積極的な交流を促進するための合
同例会の機会も増やしていただきたいと思ってい
ます。交流によるクラブの活性化を促進して
ほしいという思いであります。
そしてMy Rotaryへの登録。My Rotaryの登録率
は上がってきていますけども、クラブごとにま
だ格差があります。登録いただければ様々な引
き出しがそこにはあります。ぜひMy Rotaryの登
録を進めていただきたいと思います。
本年度のRI会長メッセージは、「よいことのた
めに手を取り合おう」です。
去る7月6日、米山学友会40周年の総会に参加
してきました。学びを通じて多くのロータリアン
との交流に価値があると感じました。卒業後も
ロータリーとの繋がりをうまく活用していま
す。

また、6月にインターアクトクラブの認証校を
訪問してきました。昨年度の活動が各生徒に印
象深く残っている様子でした。なんとかこれも
継続・拡大していきたい。いいものを準備すれば
参加は広がるということです。
とはいえ、奉仕活動を充実させるには会員数
が必要です。残念ながら地区の会員数は右肩下
がり。会員増強が求められるわけです。そのた
めの交流活性化への取組みになります。
地区内の会員を知る機会となる、ガバナー一
月の「地区内ロータリアンご紹介」へもぜひ協力
いただきたい。
8月1日には大阪・関西万博でテーマウィーク
「平和と人権」に当地区が参加します。地区の
ウェブサイトから視聴登録もお願いしたい。
お願いばかりになりましたが、何とかしてク
ラブと地区を盛り上げていきたいと思ってい
ます。一年間よろしく願い申し上げます。

次週7月31日(木) は、定款により休会に
させていただきます。
なお、事務局もお休みさせていただきます。

☆☆ 本日のランチメニュー ☆☆
カレー
ミックスグリーンサラダ
フルーツ盛り合わせ
コーヒーマティー、紅茶

夏は来ぬ
作詞 佐々木 信綱
作曲 小山 作之助
一、卯（う）の花の、匂う垣根に
時鳥（ほととぎす）、早も来鳴きて
忍音（しのびね）もらす、夏は来ぬ
二、さみだれの、そそぐ山田に
早乙女（さおとめ）が、裳裾（もすそ）ぬらして
玉苗（たまなえ）植うる、夏は来ぬ